

HAWAII

UNIVERSITY OF HAWAII AT MANOA

2027年 大東文化大学国際交流センター 短期語学研修プログラム
ハワイ大学マノア校 NICE Program & 国際交流ボランティア研修 22日間



<プログラムの特徴>

- ① ハワイ大学マノア校 NICEプログラム英語研修
- ② ホノルルフェスティバルでの国際交流ボランティア活動
- ③ ホームステイでハワイの生活・文化・習慣を体験

掲載画像: ホノルルフェスティバル過去開催イメージ(写真提供: ホノルルフェスティバル)

掲載画像: ハワイ大学マノア校

期 間	2027年2月28日(日)～3月21日(日) 20泊22日	
旅行代金	698,000円 ※航空券発券時の空港施設使用料・現地空港税・国際観光旅客税・燃油サーチャージ等は別途必要 (目安: 往復89,350円/2026年9月15日現在。原油価格・為替等により変動いたします)	
説明会	10月1日(木)12:30～13:00 @東松山キャンパス4号館 4-0202教室 ※オンラインでも配信いたします。右のQRコードからTeams会議にご参加ください。 後日オンデマンド配信も予定しております。	 Teams会議 リンク▲
最少催行人員	12名 ※満たない場合は催行中止、または内容・旅行代金が変更となる場合がございます。	
申込締切	10月23日(金)	

必要事項をご記入の上、お申し込みください

<https://forms.cloud.microsoft/r/c4V0Xfvgpx>



JTB

感動のそばに、いつも。

お問い合わせ先: JTB 埼玉南支店 担当: 大崎・森井 048-227-2503 saitamaminami10@jtb.com
企画協力: 大東文化大学 国際交流センター

ハワイ(ホノルル)の現地情報

ホノルルとは？

ホノルルは、アメリカ・ハワイ州オアフ島の南岸に位置する州都で、常夏の気候と美しい海に恵まれた世界有数の国際観光都市です。ワイキキビーチ周辺にはホテルやレストラン、ショッピングセンターが立ち並び、多くの観光客でにぎわいます。一方で市街地から少し離れると、ダイヤモンドヘッドやマノア渓谷など雄大な自然が広がり、都会の利便性とリゾートの開放感を同時に味わうことができます。ハワイ大学マノア校が位置するマノア地区は緑豊かな落ち着いた住宅エリアで、学びの環境としても最適です。日系をはじめ多様な民族が暮らす多文化社会であり、アロハスピリットと呼ばれる思いやりの精神が根付いています。毎年3月にはハワイ最大級の環太平洋文化交流イベント「ホノルルフェスティバル」が開催され、世界中から多くの人々が集まります。日本からの直行便も多く、留学先としても人気の高い都市です。

- 人口・・・ 約35万人(ハワイ州 約140万人)
- 場所・・・ オアフ島南岸
- 気候・・・ 年間を通じて温暖な常夏
海沿いで比較的過ごしやすい
- 交通・・・ 羽田空港より約7時間
- リゾートと都市機能を併せ持つ国際観光都市



■ダイヤモンドヘッド

掲載画像:ダイヤモンドヘッド

ホノルルのシンボルである火山の噴火口跡です。頂上までは片道約40分のトレイルが整備されており、ワイキキとオアフ島南岸を一望できる絶景が広がります。



■ワイキキビーチ

掲載画像:ワイキキビーチ

ホノルル最大の観光エリアです。約3kmにわたる白砂のビーチに沿ってホテルやレストランが立ち並び、マリンスポーツやサンセット鑑賞も楽しめます。

トラベルインフォメーション

旅券・査証について

90日以内は査証不要。ESTA渡航認証が必要。査証免除プログラムの条件を満たしていること。IC旅券または機械読取式旅券が必要。パスポートの残存期間は帰国時まで有効なものとなっていますが、入国時90日以上が必要です。ESTA保持者はE/Dカードが不要になりますが、税関申告書は入国時に提出が必要です。

気候・服について

年間平均気温は24度と過ごしやすいのが特徴。服装は日本の夏服で対応できますが、曇りの日や室内の冷房対策に薄手の長袖を1枚用意しましょう。現地ではアロハシャツが正装にもなっているように、カジュアルな服装でお出かけ下さい。

<<平均気温と降水量>>

※気温は℃、降水量はmm

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高気温	27	27	27	28	29	30	31	31	31	30	29	27
最低気温	19	19	19	20	21	22	23	23	23	23	22	20
降水量	69	64	58	32	25	15	9	10	20	50	72	89

治安について

ハワイはアメリカのなかでも比較的治安のよい州といわれていますが、日本人が犯罪に巻き込まれるケースは少なくありません。ひったくりや窃盗等観光客目当ての事件は多いので、旅行保険にはお入り下さい

当情報は2026年9月15日現在のものになります。

時差について

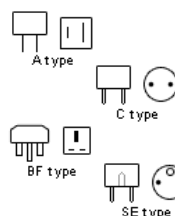
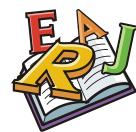
日本とハワイの時差は19時間で、日本の深夜0時がハワイの前日午前5時です。サマータイムの設定はありません。

通貨・チップ・税金について

通貨単位はドル“\$”とセント“¢”。
\$1.00=100セント=153円
(更新日:2026年2月)
世界の基軸通貨米ドルなので、国内でも多くの場所で購入できますし、再両替も可能です。
日本の消費税と同じく、ハワイでも買い物、食事の際に約4.166%(オアフ島のみ約4.712%)の州税がかかります。ホテルの宿泊料金には州税のほかに9.25%のホテル税が加算されます。
またチップの習慣があり、参考基準は以下の通り。
【タクシー】メーターの15%前後、【レストラン】勘定書の10~15%、【ホテル】ベルマンに荷物を運んでもらったときは荷物1個につき\$1。ハウスキーパーにはベッド1台につき\$1。ルームサービスは料理の15%ほど。

電気製品と喫煙について

アメリカの電圧は110ボルト、周波数は60ヘルツ。プラグの差込口はAタイプで、日本とほぼ同じです。日本国内の電気製品は、短時間であれば、そのまま使用しても問題ありません。ただし精密機器や、長時間の使用については、故障の原因になることもあるので要注意です。喫煙は法律で21歳以上と定められております。また、屋内外問わず公共の場では全面禁煙となりますので、指定された喫煙所を必ずご利用ください。



NICE Program & ホノルルフェスティバル ボランティア

「NICE Program & ホノルルフェスティバル ボランティア」は、英語研修と国際交流ボランティアを組み合わせた実践的なプログラムです。

3週間にわたりハワイ大学マノア校のNICEプログラム(週約12時間・総授業時間約36時間)で会話を中心とした英語研修を行い、ハワイ大学生(Interchanger)との交流やハワイ文化を学ぶワークショップにも参加します。NICE Programはオアフ島で唯一、英語学カリキュラム認定委員会(CEA)の認定を受けたプログラムです。

また、2027年3月6日(土)・7日(日)には、毎年3月にホノルルで開催されるハワイ最大級の環太平洋文化交流イベント「ホノルルフェスティバル」にボランティアとして参加します。世界中からの来場者や現地スタッフと協力してイベント運営を支えることで、学んだ英語を実際に使いながら、多様な文化や価値観に触れることができます。

滞在中はホームステイを通じて現地家庭の生活・文化・習慣を体験でき、英語学習・国際交流・異文化体験・国際ボランティアを組み合わせた実践型の海外研修です。

日程表

日次	月日(曜)	地名	現地時刻	スケジュール	宿泊	食事
1	2/28(日)	東京発 ホノルル着	21:00 08:46	東京(羽田)発 空路、ホノルルへ (DL 198) 着後、ホストファミリーのお車でホームステイ先へ <ホノルル泊>	ホームステイ	朝:機内 昼:ー 夕:○
2~6	3/1(月)~3/5(金)	ホノルル		ハワイ大学マノア校 NICEプログラム参加 <ホノルル泊>	ホームステイ	朝:○ 昼:ー 夕:○
7~8	3/6(土)~3/7(日)	ホノルル		ホノルルフェスティバル ボランティア参加(終日) <ホノルル泊>	ホームステイ	朝:○ 昼:ー 夕:○
9~13	3/8(月)~3/12(金)	ホノルル		ハワイ大学マノア校 NICEプログラム参加 <ホノルル泊>	ホームステイ	朝:○ 昼:ー 夕:○
14~15	3/13(土)~3/14(日)	ホノルル		自由行動 <ホノルル泊>	ホームステイ	朝:○ 昼:ー 夕:○
16~20	3/15(月)~3/19(金)	ホノルル		ハワイ大学マノア校 NICEプログラム参加 <ホノルル泊>	ホームステイ	朝:○ 昼:ー 夕:○
21	3/20(土)	ホノルル ホノルル発	14:20	ホームステイ先より空港へ (DL 199) 空路、帰国の途へ	機内泊	朝:○ 昼:ー 夕:機内
22	3/21(日)	東京発	18:45	東京(羽田)着 着後、解散		朝:機内 昼:ー 夕:ー

※スケジュールは一部変更になる場合がございます。

※注意:発着時間、交通機関等は変更になる場合があります。

※利用予定航空会社:デルタ航空

ハワイ大学マノア校とは？

ハワイ大学マノア校は、ハワイ最大規模の州立総合大学で、約18,000人の学生が学んでいます。ハワイで唯一の4年制州立大学として知名度は1位、第2外国語教育研究の分野では全米1位の評価を得ています。マノア渓谷に近い広大な敷地に位置し、豊かな自然と都会の利便性の両方を満喫できるロケーションです。キャンパス内にはギャラリーやケネディーシアター、ハミルトン図書館、カフェテリア、ブックストアなどが揃い、毎週金曜にはファーマーズマーケットも開催され、学生生活を豊かに彩ります。

<学校概要>

- ・場所: 2500 Campus Road, Honolulu, HI
- ・学生数: 約18,000名
- ・創立: 1907年

<学校の特徴など>

- ・第2外国語教育研究分野で全米1位の評価を得ています。
- ・NICE Programはオアフ島で唯一のCEA認定プログラムです。
- ・会話中心の授業で、コミュニケーション能力の向上を目指します。異文化理解を深めるワークショップも用意されています。
- ・ハワイ大学生(Interchanger)との交流機会がございます。
- ・広大なキャンパスには図書館やシアター等が揃っています。



掲載画像: ハワイ大学マノア校



掲載画像: ハワイ大学マノア校

大学名	University of Hawaii at Manoa (ハワイ大学マノア校)
所在地	アメリカ・ハワイ州 ホノルル
創立	1907年
種別	州立総合大学
学生数	約18,000名
研修プログラム	NICE Program (New Intensive Courses in English)

NICEプログラムとは？

NICE Program(New Intensive Courses in English)は、ハワイ大学マノア校が提供する集中英語プログラムです。オアフ島で唯一、英語学カリキュラム認定委員会(CEA)の認定を受けており、週約12時間・総授業時間約36時間の会話中心の授業を通じて、コミュニケーション能力の向上と異文化理解を目指します。初日のクラス分けテストで英語力に応じたクラスに分かれ、ハワイ大学生(Interchanger)との交流や文化ワークショップ、校外学習にも参加します。

サンプルスケジュール

下記は3週間のNICEプログラムのサンプルスケジュールです。
授業は原則として平日12:30～16:20に実施されます。

	月	火	水	木	金	土
Week 1	オリエンテーション ・クラス分けテスト	授業選択・登録 授業	授業	授業 ・ハワイ大学生 との交流	授業	自由参加の アクティビティ
Week 2	校外学習	授業 ・フラワーク ショップ	授業 ・ハワイ大学生 との交流	授業	授業 ・ハワイ大学生 との交流	自由参加の アクティビティ
Week 3	校外学習	授業 ・ハワイ大学生 との交流	授業	授業 ・ハワイ大学生 との交流	授業 ・修了式	ご帰国

<プログラムの内容>

オリエンテーション/ キャンパス案内	初日にプログラム・大学・地域社会のオリエンテーションを実施。 初週には担当教員による安全説明も行われます。
レベル分け	初日に教員との口頭インタビュー(スピーキングテスト)を実施し、Basic／High Basic／Intermediate／High Intermediate／Advancedの5段階に振り分けます。
カリキュラム	会話力向上を目的に各レベルで学習到達目標(SLOs)を設定。 ペア・少人数活動、ロールプレイ、ディスカッション、キャンパス調査、ミニスピーチ、プレゼンに取り組みます。 最終週には、英語でのプレゼンテーションや発表を含む最終スピーキングプロジェクトを行います。
学外活動	セッション中2回、キャンパス外で授業を実施。博物館見学、文化イベント、パールハーバー見学、チョコレート工場見学など(学外活動では、合計20ドル程度の費用が別途かかる場合があります)。
インターチェンジ	セッション中5回、ハワイ大学の学生と英語で交流。教員がカリキュラムに関連した課題を用意し、フレンドリーな雰囲気の中で積極的に交流します。
フラワークショップ	各セッション1回、クムフラ(フラの指導者)からハワイの伝統芸能フラを学びます。キャンパス内のハーラウで行う2時間のワークショップで、実際に踊る体験も行います。
オプション アクティビティ	夕方・週末に参加できる任意イベントを3回実施。ホエールウォッチング、大学バスケットボール観戦、サンセットピクニックなど。内容・費用は活動により異なり、無料のものも多数あります。
評価	学業成績と出席状況を記載した公式成績証明書(Transcript)を発行。学生本人の許可があれば、在籍大学へ写しを送付することも可能です。
修了セレモニー/ 修了証書授与	最終日にクラスメイトと修了式に参加。所定の成績・出席要件を満たした学生にはハワイ大学発行の修了証が授与されます。

ホノルルフェスティバル

ホノルルフェスティバルとは？

ホノルルフェスティバルは、1995年に「日本のお祭りをハワイに紹介する」というコンセプトで始まった、ハワイ最大級の文化交流イベントです。現在は日本・ハワイにとどまらず、アメリカ本土、メキシコ、イタリア、オーストラリア、韓国、台湾、ニュージーランド、ブラジルなど環太平洋各国から約4,000名の参加者が集まります。「文化交流」「教育」「環境」の3つをテーマに、パフォーマンスステージ、展示・実演・クラフトフェア、グランドパレード、サンセットセレブレーション(長岡花火の打ち上げ)など多彩なプログラムが行われます。第31回は2027年3月5日(金)～7日(日)に開催予定です。



掲載画像：ホノルルフェスティバル過去開催イメージ(写真提供：ホノルルフェスティバル)

ボランティア活動の内容

本プログラムでは、2027年3月6日(土)・7日(日)の2日間、ホノルルフェスティバルにボランティアとして参加します。来場者対応や会場運営のサポートを通じて、世界中からの来場者や現地スタッフと協力しながら活動します。

日程	活動会場・時間	活動例
3/6 (土)	展示・実演・クラフト会場 9:00～18:00	お祭り広場(緑日)の準備・補助 など
	ハワイコンベンションセンター 内特設会場 10:00～18:00	受付、来場者の誘導・ご案内、販売アシストブースの補助、アンケート回収 など
3/7 (日)	展示・実演・クラフト会場 9:00～15:00	お祭り広場(緑日)の準備・補助 など
	グランドパレード (カラカウア大通り)16:00～20:00	プラカードによる先導、神輿パレードの参加補助 など
	サンセットセレブレーション (ワイキキビーチ特設会場)18:30～21:00	受付、来場者の誘導・ご案内 など

<ご参加にあたって>

- ・本活動は、ホノルルフェスティバル財団(NPO法人)が運営する事業内での無償の活動となります。
- ・活動内容は主催者側で決定するため、ご希望を選択いただくことはできません。
- ・上記の会場・時間・活動例は一例であり、これ以外の活動をお願いする場合がございます。
- ・英語力の制限はありません。英語に自信のない方でもご参加いただけます。
- ・活動の際は、支給されるTシャツの着用をお願いします。
- ・スケジュールは予定であり、予告なく変更となる場合がございます。

現地の移動手段について

ホームステイ先からハワイ大学マノア校までは、主に市バス「TheBus」を利用して通学します。

■ 市バス(TheBus)

- ・ ICカード「HOLOカード」の利用がおすすめです。
- ・ 運賃:片道 3.00ドル
- ・ HOLOカード利用時は、1日の上限額が7.50ドルに設定されており、それ以上の料金は発生しません。

■ 通学時間について

- ・ ホームステイ先の所在地や交通状況によって異なりますが、通学に1～2時間程度かかる場合があります。特に朝夕は渋滞が発生しやすいため、時間に余裕を持って行動してください。

■ タクシー・ライドシェア

- ・ UberやLyftなどの配車サービスも利用できます。
- ・ ワイキキ中心部 ⇄ ハワイ大学マノア校 約15～20ドル／片道

ホームステイについて

ホームステイ先は、現地受入れ機関が人数やご家庭の状況等を考慮して決定いたします。お部屋は原則2～4名1家庭でのご滞在となり、他大学の留学生と一緒になる場合もございます。アレルギー等のご希望はお受けできますが、キャンパスからの距離のご希望はお受けできません。個室をご希望の場合は追加料金にて手配可能です。

食事について

ホームステイ先では、毎日の朝食・夕食が提供されます。

昼食は各自でのご負担となりますが、ハワイ大学内のカフェテリアやフードトラックをご利用いただけます。

22日間の滞在における昼食代やお土産代などの個人的な費用としては、6万円～10万円程度をご準備いただくことをおすすめします。現地では、現金とクレジットカードを併用すると便利です。

■ 昼食代の目安

- ・ 学内カフェテリア・フードトラック
1食あたり:約 10～15ドル
(プレートランチ、サンドイッチなど)
- ・ 一般的なレストラン(観光客利用も多い)
1食あたり:約 20～30ドル
- ・ チップ
アメリカではチップの習慣があり、レストランでは利用料金の18～20%程度が目安となります。

募集事項

- 期間 : 2027年2月28日(日)~2027年3月21日(日) 20泊22日
- 開催地 : アメリカ・ハワイ州 ホノルル/ハワイ大学マノア校
- 滞在方法 : ホームステイ(1家庭あたり2~4名)
 - ※朝食・夕食付きとなります。
 - ※ホームステイ先のご希望(距離等)はお受けできません。
 - ※個室をご希望の場合は、追加料金にて手配可能です。
- 食事条件 : 朝食21回、夕食20回、昼食0回(機内食は含みません)
- 旅行代金 : お一人様 698,000円
 - ※空港施設使用料3,180円・各種空港税14,570円・燃油サーチャージ等71,600円(合計89,350円:2026年9月15日時点の参考料金、原油価格・為替等により変動いたします。)は別途必要となります。ご出発前にご旅行代金とともに各航空会社に応じた発券時の費用をご請求させていただきます。
- 旅行代金に含まれるもの:
 - ハワイ大学マノア校 NICEプログラム費用(授業料、入学手續代行料、入学金、手配手数料)
 - 往復航空券代(デルタ航空/エコノミークラス)
 - ホームステイ滞在費(2~4名1家庭/朝食・夕食付)
 - ホノルルフェスティバル ボランティア参加費用
 - 空港送迎(到着時・出発時)
- 旅行代金に含まれないもの :
 - 空港税、燃油サーチャージ等の諸税
 - 海外旅行保険料
 - 現地移動費用
 - 昼食代
 - 学外活動における入場料等
 - 個人的費用(洗濯、電話、娯楽費等)
 - 超過手荷物料金
 - 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合、解散時点までの交通費、宿泊費
- 最少催行人員 : 12名
 - ※※最少催行人員に満たない場合は、催行中止または内容・旅行代金に変更となる場合がございます。
- 利用予定航空会社 : デルタ航空(エコノミークラス)/往路DL198・復路DL199
- 添乗員: 同行いたしません
- お申込み方法 : 表紙記載の二次元コード(または、<https://forms.office.com/r/gLVGAqA1WH>)より、お申し込みください。
- 申込み締切日 : 2026年10月23日(金)
- 説明会 : 2026年10月1日(木)東松山キャンパス 4号館 4-0202教室(対面)
 - ※オンラインでの配信も実施いたします。また、後日オンデマンド配信も予定しております。
- 参加条件・本プログラムへのご参加は、大東文化大学の学生様に限ります。
 - ・英語のレベルの制限等はありません。

【旅行企画・実施】

株式会社JTB 埼玉南支店
観光庁長官登録旅行業第64号
一般社団法人 日本旅行業協会正会員
〒140-8602
東京都品川区東品川2-3-11

【お問い合わせ・お申込みは】

株式会社JTB埼玉南支店
埼玉県川口市本町4-3-2明邦川口第八ビル4階
TEL:048-227-2503
《営業時間》09:30-17:30(土曜・日曜・祝日休業)
総合旅行業務取扱管理者:稲川 孝充 担当者:大崎羽瑠加



ボンド保証会員



旅行業公正取引
協議会 会員

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引責任者です。ご旅行の契約に不明な点がございましたら、遠慮なく上記の総合旅行業務取扱管理者にお問い合わせください。

お申込み後のスケジュール

日程	担当	詳細
10月23日(金)	JTB	募集締切日 フォームスのご提出後、JTB埼玉南支店からメールでご連絡いたします。
11月中旬	JTB	参加者説明会
11月下旬	JTB	お申込サイト「OASYS」のご提出期日 ※合わせて、パスポート提出もお願いします。
12月上旬	JTB	旅行代金(残金)振込期日
2月上旬	JTB	ホームステイ先決定
2月中旬	JTB	出発前オリエンテーション プログラム参加に向けた詳細な事前準備内容を共有いたします。

※現時点での予定となりますため、一部スケジュールは変更となる場合がございます。

お申込み方法

お申し込み先

表紙記載の二次元コード(または、<https://forms.office.com/r/gLVGAqA1WH>)より、フォームスをご提出ください。
フォームスのご提出後、JTB埼玉南支店からメールでご連絡いたしますので、申込金(50,000円)をお支払いください。

ご質問・お問い合わせ

株式会社JTB埼玉南支店 営業課 大東文化大学短期語学研修プログラム事務局
(担当:大崎、森井)
〒332-0012 埼玉県川口市本町4-3-2 明邦川口第8ビル4階
TEL: 048-227-2503 FAX: 048-227-2567
メールアドレス: <saitamaminami10@jtb.com>

ご旅行条件(要約)

ご旅行条件(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

●募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTB埼玉南支店(埼玉県川口市本町4-3-2明邦川口第八ビル4階 観光庁長官登録旅行業第64号。以下「当社」といいます。)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しの最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社約款をご希望の方は当社にご請求ください。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

(1)必要事項をお申し出の上、下記の申込金を添えてお申し込みください。申込金の額は原則として旅行代金の20%以内となります。申込金は、旅行代金をお支払いいただくときに、その一部として繰り入れます。

(2)電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内にお申し込み内容を確認のうえ、申込金の支払をさせていただきます。※ただし、お申込締切日である2026年10月23日(金)間際にお申込みいただいた場合、最終的な申込金の支払期日は、10月26日(月)となります。

(3)旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立するものとします。

(4)お申込金(おひとり) 50,000円

●旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって60日目にあたる日以降、21日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払いいただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7 に開始する旅行	左記以外に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降 31日目にあたる日まで	旅行代金の10%	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降 3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%	
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%	

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した航空運賃(エコノミークラス)*旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金)、旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。)、旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金、英語授業+教材費、卒業証明書、ホームステイ費用※これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。

●旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。

*超過手荷物料金*クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金*渡航手続関係費用

*オプションツアー料金*日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費*添乗員費用*学外活動における入場料等

*燃油サーチャージ*海外空港諸税*空港施設使用料*旅客保安サービス料*国際観光旅客税等

●特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。但し、当社の無手配日は募集型企画旅行参加中とはいたしません。・死亡補償金:2500万円、・入院見舞金:4～40万円、・通院見舞金:2～10万円、・携行品損害補償金:お客様1名につき～15万円(但し、補償対象品1個又は1対あたり10万円を限度とします。)

●「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)*より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」と(以下「通信契約」といいます。))を条件にお申し込みを受けた場合、通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)

(1)通信契約による旅行成立は、当社の旅行契約の締結を承諾する旨の通知がお客様に到達したときに成立するものとします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。

(2)「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」とします。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。)

(3)与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

●旅券・査証について(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)

1. 旅券(パスポート):この(パンフレット記載)の旅行には、有効期間が 90 日以上残っている旅券が必要です。

2. 査証(ビザ):この(パンフレット記載)の旅行には、査証は不要ですが、ESTA(電子渡航認証)の取得が必要です。

●現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券・査証取得はお客様の責任で行ってください。これらの手続等の代行については、販売店(当社)が渡航手続代料金をいただいております。

●保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ: <http://www.forth.go.jp/> でご確認ください。

●海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ: <http://www.anzen.mofa.go.jp/>」でもご確認ください。併せて、外務省の海外安全情報配信サービス(たびレジ)への登録をお勧めいたします。 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>

●海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

●空港諸税について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)などの支払が義務付けられています。各コースに表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で収受する場合は、ご出発の35日前に、水～土曜日発は5週間前の月曜日午前中の終値、日～火曜日発は6週間前の月曜日午前中の終値(いずれも三菱東京UFJ銀行売渡レート)により換算し、確定いたします。)

●事故等のお申し出について

旅行中、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

●個人情報の取扱いについて

(1)当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様の買い物等の便宜のために必要な範囲内で申込みいただいたパンフレット及び最終旅程表に記載された運送・宿泊機関等及び保険会社、官公署、土産品店(いずれも海外転送を含みます。))に対し、お申込み時にいただいた個人情報及び搭乗される航空便名に係る個人データを、予め電磁的方法等で送付することにより提供いたします。

(2)当社及び販売店は、旅行中に疾病・事故等があった場合に備え、お客様の旅行中の連絡先の方の個人情報をお伺いしています。この個人情報、お客様に疾病等があった場合で連絡先の方へ連絡の必要があると当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、連絡先の方の個人情報を当社及び販売店に提供することについて連絡先の方の同意を得るものとします。

(3)その他、個人情報の取扱いについては、ご旅行条件書(全文)の「個人情報の取扱い」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署となります。

株式会社JTB お客様相談室 住所 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター <https://www.itb.co.jp/form/inquiry/wmform.asp>



感動のそばに、いつも。